

全国新歓企画！ MIN-IREN FESTIVAL (みんフェス)

2018年6月16日(土)～17日(日)、「全国新歓企画！MIN-IREN FESTIVAL(みんフェス)」が静岡県のホテルニューアカオで開催されました。全国から学生、職員合わせて約150名が集まり、宮城からは学生9名、(東北大2名、東北医科薬科大7名)、医学生担当2名で参加しました。



学習講演では、認定特定非営利活動法人自立生活サポートセンター・もやい理事長の大西連氏より、日本の貧困と私たちが出来ることというタイトルで、見えにくい貧困の現状や、それを誰がどう解決するか、社会保障とは何かということについての講演でした。



民医連ミニ学習会では、埼玉共同病院の守谷能和医師より、「Let's Know 民医連」として自身の思う民医連医療、日々の患者さんや地域との関わりで感じている民医連医療について講演を聞きました。

参加した1年生からは、「民医連らしい医療を知るために現地に帰ったら実習をしたいと思った」、「どんな社会問題も医療につながる気が分かったので、自分の興味のある分野から学んでいこうと思った」との感想がありました。



次回は9月に開催予定！！興味のある方は、ぜひHPをご覧ください！⇒

教えて！先生



予備校生Aさん

患者さんとコミュニケーションをとるときに意識していることは何ですか。

第一に笑顔、話すテンポ(高齢の患者さんとゆっくり)、目を見ることです。また、患者さんの家族も巻き込むことで病気の経過や方針を理解しやすくしています。その中で、病気だけではなく家庭環境や患者さんの背景も診るよう意識しています。



2年目医師
八木橋医師



高校生Bくん

入試の面接対策を教えてください。

面接は他の人と差をつけるためにやっているのではなく、医師に向いていない人を落とすためにやっています。なので、大きな声でハキハキと普通に話すことや、服装・見た目にも注意してあげるようにしてください。



2年目医師
鎌谷医師

次回の坂坂の発行は11月の予定です。

坂坂で読んでみたい記事はございませんか？
医師やメディカルに聞いてみたいこと・病院のこと・勉強方法についてなど・・・
ぜひ、こちらまでご意見をお寄せください！

igakusei@miyagi-min.com

坂総合病院医学生だより

坂坂

〈発行〉
坂総合病院
医学生と共に歩む委員会
連絡先・塩釜市緑町16-5
☎022-367-9007
2018年8月1日
No.80



坂総合病院HP
「医学生のひろば」より
過去の坂坂がご覧になれます。

ジャンボリー(JB)
ってなあに？

県連ジャンボリー委員会

ジャンボリーとは、「どんちゃん騒ぎ」「ばか騒ぎ」との意味です！わたしたちの委員会は「職場で一人ぼっちの青年をつくらない」をモットーに活動しています(>_<) そのために、学習・交流を通して宮城はもちろん！全国規模での横のつながりを作る活動をしています。

わたしは「ずんだっチャ」宮城県民医連の公式キャラクターなんです！JBの目印にもなっています！



具体的な
活動紹介

毎年恒例！！

新人歓迎のお花見です。花見を通して新人職員中心に交流を深めます。毎年約50名の職員が参加します。



教えて！坂総合病院～委員会紹介～

災害対策委員会

医学生の皆さん、坂総合病院が災害拠点病院になっていることはご存知でしょうか。私たち災害対策委員会では、地域の災害拠点病院として災害時の備えるため月1回の事務局会議と2か月に1回の委員会を開いています。委員会で話し合う内容は様々ですが、メインは大規模災害訓練についてです。

大規模災害訓練は、災害時でも医療機能を維持することを目的に2006年から毎年開催しています。訓練を通して不十分・未整備の点を明らかにし、改善を図ることが重要となります。そのためには実際に起こりうる様々な状況を可能な限り忠実に再現しなければなりません。そこで大切な役割となるのが『模擬患者役』です。模擬患者役には災害で怪我をした患者を想定して特殊メイクを施し、演技をしてもらいます。いかにリアルな患者を演じることができるかが、訓練成功のカギと言っても過言ではありません。そしてこの模擬患者役を担うのが新入職員の皆さんなのです。

このような本格的な訓練は大変貴重な経験になると思いますので、坂総合病院にお越しになった際はぜひ大規模災害訓練へ参加よろしくお願ひ致します。



星陵アンサンブルコンサート開催

6月9日(土)、10階病棟にて、東北大学星陵アンサンブルによる病棟コンサートを開催しました。今年は、9名の学生さんが参加しました。10階だけでなく、他の病棟からもお越しいたいて、演奏を楽しんでもらいました。

6曲演奏して、中には皆が知っている曲もあり、一緒に口ずさんでいる様子も見られました。最後に会場からのアンコールの声にも答えました。短い時間ではありましたが、間近で音楽に触れることができ、とても素敵な時間となりました。



【演奏曲】

- 1.春よ来い
 - 2.A Song For Japan
 - 3.見上げてごらん 夜の星を
 - 4.Lu 's Cha Cha Cha
 - 5.Tango Minore
 - 6.A Whole New World
- アンコール曲: 糸

演奏会終了後、参加した学生、職員で懇親会を行いました！学生の皆さんがどんな生活を送っているのか、など、沢山お話することができました。



懇親会

女性医師と語る会



6月19日(火)に、東北大学、東北医科薬科大学の女子学生対象の女性医師と語る会を開催致しました。参加者は、東北大学3名、東北医科薬科大学5名でした。医師は、松山由有子医師、大塚実久医師、梨田英恵医師の3名が参加しました。

先生方からは、学生時代や女性医師としての働き方について、結婚の話など多岐に渡る内容について話をしました。会場は笑い声が溢れ、とても賑やかでした。



☆参加者の感想☆

研修先の選び方から働きながら子育てをするポイントまで、様々なお話を聞くことができ、非常にためになりました。(4年生)

学生の皆さんとお話できてこちらも元気をもらいました。とても楽しい時間を過ごすことができました。(1年目研修医)



駿台予備校医師講演会



6月11日(月)に駿台予備校仙台校で、1年目研修医の桑嶋理沙医師を講師に医師講演を開催致しました。参加者は約54名でした。

自身が経験した不合格体験記(絶対にマネしないで!)や浪人時代の勉強方法や医学部の大学生活、医師を目指す学生に知っておいてもらいたいことなど多岐に渡るお話しでした。

講演後は2年目研修医の蜂谷守医師と八木橋崇仁医師も交えて、個別相談をしました。「医師になったきっかけは何ですか?」「研修医の生活について」などの質問が出され、一人ひとり丁寧に対応しました。個別相談は19名の学生が参加し大いに盛り上がりました。

秋には受験生向けの模擬面接も開催致します。ぜひ皆様のご参加をお待ちしております。

個別相談の様子



受験生へのメッセージ



なぜ医者になりたいのか?しっかり考えましょう。この1年はやれることはやった!と思えるくらい必死になりましょう。その努力が未来の自分をつくれます!頑張ってください!

eレジフェアin東京

5月27日(日)に、東京ドームシティプリズムホールで行われた研修病院合同説明会“eレジフェア2018 in東京”に出展しました。京吉彦医師、木村望医師、八木橋崇仁医師、大塚実久医師、菅野昌晃医師と医学生担当者3名の合計8名で参加して51名の学生に説明致しました。

eレジフェアの東京開催は今回で7回目となり毎年多くの学生と知り合えるイベントとなっております。多くの学生が来訪し、ブースは終始賑わっていました。



eレジフェアin大阪

6月17日(日)に、大阪南港ATCホールで行われた研修病院合同説明会“eレジフェア福岡”に出展しました。中村翔也医師、網師本健佑医師と医学生担当者4名の合計6名で参加致しました。

ブースを訪問し、坂総合病院の研修内容について聞いてくれた学生は35名で4年生の参加者が多かったです。大阪での開催ということで東北地方の病院は私たち1つだけでしたが、ブースを訪れる学生の波が途切れることはなく非常に盛り上がっていました！



次回出展する研修病院合同説明会は

10/28(日) eレジフェアin福岡、レジナビフェアin仙台 です！

他にも説明会を計画中です。詳しい内容はHPで随時更新しておりますのでご覧ください。



ぜひ実習にお越しください、
皆さんの参加をお待ちしております！！

交通費補助(上限あり)。
平日ならいつでも実習可能です。
実習スケジュールご相談ください。